

森田 友岳

2020年度生物工学奨励賞（斎藤賞）受賞者
（産業技術総合研究所）

2024年9月25日（水）～27日（金）の日程で、韓国のThe Korean Society for Biotechnology and Bioengineering（KSBB）の秋季大会（2024 KSBB Fall Meeting and International Symposium）が済州島のInternational Convention Center（ICC）で開催された。日本生物工学会（SBJ）からは吉野知子先生（2023年生物工学奨励賞（斎藤賞）・東京農工大学）、井上謙吾先生（2023年生物工学奨励賞（照井賞）・宮崎大学）、筆者（2020年生物工学奨励賞（斎藤賞）・産業技術総合研究所）の3名が招待され講演した。

今大会では9月25日午後から一般講演が行われ、KSBB会長Kyungmoon Park教授のご挨拶で始まった26日のOpening Ceremony の後にシンポジウムが開始となった。ポスターセッションと発表者による3分間スピーチも行われた。同日、SBJからの招待講演者3名が口頭発表を行い、吉野先生は「Interface Engineering and Functionalization of Biomaterials for Biosensing, Diagnosis and Food Safety」のセッションにおいて「Technologies for Single-Cell Analysis of Circulating Tumor Cells」というタイトルで、井上先生と筆者は「Synthetic Biology for Microorganisms」のセッションにおいて、それぞれ「Microorganisms + Electrochemistry = Organic Waste Treatment and Energy」、「Microbial Production of Functional Materials, Biosurfactants」というタイトルで各25分の講演を行った。27日にはPlenary Lecture として、「Integral Biofoundry for the Development of Smart Cells to Produce Chemicals and Fuels from Lignocellulose and Carbon Dioxide」というタイトルで、近藤昭彦先生（神戸大学）による講演が行われた。その他にも日本から参加された先生方がおられたが、筆者の把握できる情報のみで記載させていただきますことご容赦下さい。

会場となったICCは済州島南部の西帰浦市に位置し、済州国際空港からリムジンバスで約1時間半であった。済州島は、海流の影響もあり温暖で、会期中は半袖でも汗ばむ陽気であった。

会期中は招待講演者やVIP、報道関係者が円卓で食事をする形式でランチタイムが設けられ、26日夜にはレセプション（懇親会）が行われた。レセプションではKSBB会長によるご挨拶の後、食事をしながらVIPや各団体の代表者によるショートスピーチ&乾杯となり、SBJからは吉野先生が代表して挨拶をされた。Biotechnology and Biochemical Engineering Society of Taiwan（BEST）の皆さまとは同じテーブルにて交流させて頂いた。27日朝にはBreakfast Meeting が行われ、終始和やかな雰囲気での交流を深めることができた。このように、KSBB、BEST、SBJで交流する機会が積極的に設けられ、KSBBの皆さまに手厚くサポートして頂き、安心して学会に参加できた。

大変お世話になりましたKyungmoon Park教授（KSBB会長）、Hyun Ho Lee教授（総務担当）及びKSBB事務局の皆様、またSBJの先生方と事務局の皆様には厚く御礼を申し上げます。



済州島国際コンベンションセンター (ICC)



会場の様子



懇親会会場にて

左から, Prof. I-Son Ng (National Cheng Kung Univ., BEST招待講演者),
Prof. Jeong-Woo Choi (Sogang Univ., KSBB)
Prof. Kyungmoon Park (Hongik Univ., KSBB会長),
Prof. Wei Wen Winston Su (Univ. of Hawaii), 長棟輝行先生 (東大名誉教授),
井上謙吾先生 (宮崎大), 吉野知子先生 (農工大), 筆者, Prof. Hyun Gyu Park (KAIST, KSBB),
Prof. Yuan-Pang Hsieh (Natl. Taiwan Univ. of Sci & Technol., BEST招待講演者)
Prof. Yoosoo Yang (KIST, KSBB), Prof. Sung Kuk Lee (UNIST, KSBB),
Prof. Yi-Chen Ethan Li (Feng Chia Univ., BEST招待講演者),
Prof. Chulhwan Park (Kwangwoon Univ., KSBB)

◆関連記事：[【国際交流】韓国生物工学会 \(KSBB\) 大会参加報告](#)